

# 福井県公安委員会 開催概要

令和4年10月6日開催 「定例公安委員会」



## 会議状況

### 1 包括的案件

〈報告事項〉

#### 経済安全保障上の脅威と県警察の取組

県警察から、経済安全保障上の脅威と県警察の取組について報告があった。

委員から、「日本の企業や研究機関が開発した先端技術等の情報流出は、企業の経済活動のみならず、国の経済安全保障にも大きな影響を及ぼすことになる。今後、県警察が取り組んでいる企業等に対する経済安全保障に関する情報発信を積極的に行い、情報流出の防止に繋げていただきたい。」との発言があった。

委員から、「社長が日本一多いと言われる福井県だからこそ、外国から狙われる技術も多く保有していると思う。警察の仕事は、経済安全保障に係る対策から地域に密着した職務まで幅広く大変だと思うが、活躍を期待している。」との発言があった。

委員から、「福井県は、大企業こそ多くはないが高い技術力を有する中小企業は多く、決して対岸の火事ではないと県民一人一人に理解してもらわなければ、技術情報等の流出は防げない。県警察によるアウトリーチ活動の話を聞き、今後はこのような担当部署も必要になるのではないかと思う。」との発言があった。

### 2 個別決裁等

#### 警備実施結果

警備実施結果について報告を受けた。

### 3 運転免許の処分関係

本日（10月6日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取4件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。